【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第６区分
【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2004-533377(P2004-533377A)
【公表日】平成16年11月4日(2004.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2004-043
【出願番号】特願2003-510358(P2003-510358)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｄ　71/12　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｄ　71/00　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成17年7月1日(2005.7.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
１列またはいくつかの列に配置されかつ傾斜した上方部および円形の突出したリム（８）を備えた上方閉鎖部（６）を有する一般に円筒形の複数の缶（４）を連結するための厚紙の、好ましくは波形の厚紙のキャリアであって、前記キャリア（１、３１）は、平面半製品（２、３２）から製造され、前記キャリアによって連結される各缶に対して、２つの互いに対向する本質的に弓形のスリット（１４、４４、４５）を有し、その外端縁は、前記キャリアが前記複数の缶の上に組立てられたときに前記缶の前記リム（８）の下方に係合し、前記キャリアと前記缶とを連結してパッケージアセンブリを形成し、
前記本質的に弓形のスリット（１４、４４、４５）は、弓形の中間セクション（１６、４６）およびその両側の弓形の端部セクション（１８、４８）を含み、前記中間セクション（１６、４６）は、延長された前記弓形の端部セクション（１８、４８）の半径方向内側に形成されるため、内側に突出する係合舌（２２、５２）が前記端部セクション（１８、４８）の間に形成され、前記舌は、前記リム（８）の下方に当接しかつ係合して前記キャリア（１、３１）と前記缶（４）とを連結してパッケージアセンブリにするように適合されることを特徴とする、キャリア。
【請求項２】
前記弓形の端部セクション（１８、４８）は、円形であり、前記円形のリム（８）の半径と等しいか、またはそれよりもわずかに大きい半径を有することを特徴とする、請求項１に記載のキャリア。
【請求項３】
前記平面半製品（２、３２）は、本質的に長方形であり、折り曲げ可能なパネル（３０、６０）が前記半製品の長手側に平行に前記半製品内に配置されることを特徴とする、請求項１または２に記載のキャリア。
【請求項４】
前記パネル（３０、６０）は、折り曲げ線（２４、５４）で折り曲げ可能であり、前記弓形のスリット（１４、４４、４５）の端部を互いに連結するか、または前記半製品の隣接する側（２８、５８）に連結することを特徴とする、請求項３に記載のキャリア。
【請求項５】
前記キャリアの外端縁は、前記パッケージアセンブリ内の缶（４）のグループの最

大の外部の大きさと並んで配置されるか、またはその内側に配置されることを特徴とする、請求項４に記載のキャリア。
【請求項６】
前記パッケージアセンブリを持ち上げて取扱うために指でつかまれるように適合されたグリップ窪み（１２、４２）がキャリア半製品に配置されることを特徴とする、請求項１から５のいずれかに記載のキャリア。
【請求項７】
前記キャリアは、１列の２つ以上の缶（４）を連結するように適合され、前記グリップ窪み（１２）は、前記半製品の側（２６）の中央に並べられることを特徴とする、請求項６に記載のキャリア。
【請求項８】
前記キャリアは、２列の２つ以上の缶（４）を連結するように適合され、前記グリップ窪み（４２）は、前記缶（４）の列の間の中央に配置される好ましくは円形または楕円形の開口部であることを特徴とする、請求項６に記載のキャリア。
【請求項９】
対向するスリット（４４、４５）の各対の前記内側の弓形のスリット（４５）は、前記弓形の端部セクション（４８）の半径よりも大きい半径を備えた弓形の中間セクション（４６）を有することを特徴とする、請求項８に記載のキャリア。
【請求項１０】
前記内側のスリット（４５）の前記弓形の中間セクション（４６）は、前記端部セクション（４８）の間に延在する弓形の折り曲げ線（５３）によって境界を定められかつ半径方向に延在する切込み（４７）によって分割される、突出する係合舌（５２、５２、５２）を形成するため、少なくとも２つの係合フラップ（５２）が形成され、前記係合フラップ（５２）は、前記キャリアが前記缶の上に組立てられたときに、上方に折り曲げられて前記缶（４）の前記傾斜面に担持されかつ前記缶の前記リム（８）の下方に係合するように適合されることを特徴とする、請求項９に記載のキャリア。
【請求項１１】
斜めの折り曲げ線（５５）が前記キャリア半製品（３２）に配置され、最も外側の各係合フラップ（５２）を隣接するグリップ窪み（４２）または前記半製品（３２）の隣接する側（５８）に連結することを特徴とする、請求項１０に記載のキャリア。
【請求項１２】
折り曲げ線（５４）が前記キャリア半製品（３２）に配置され、前記半製品の側（５６）および缶の列に平行に延在し、前記折り曲げ線（５４）は、前記外側のスリット（４４）の前記中間セクション（１６）と前記端部セクション（１８）との間の段状部分（２０）を互いに連結するか、または隣接する側（５８）に連結して、各長手側（５６）に外側の折り曲げ可能なパネルを形成することを特徴とする、請求項１１に記載のキャリア。
【請求項１３】
厚紙の、好ましくは波形の厚紙の平面半製品であって、前記半製品は、円筒形の缶用のキャリアとして組立てられるように適合され、かつ前記キャリアによって連結される各缶に対して、２つの互いに対向する本質的に弓形のスリット（１４、４４、４５）を有し、
前記本質的に弓形のスリット（１４、４４、４５）は、弓形の中間セクション（１６、４６）および両側の弓形の端部セクション（１８、４８）を含み、前記中間セクション（１６、４６）は、延長された前記弓形の端部セクション（１８、４８）の半径方向内側に形成されるため、前記端部セクション（１８、４８）の間に内側に突出する係合舌（２２、５２）が形成されることを特徴とする、平面半製品。
【請求項１４】
前記弓形の端部セクション（１８、４８）は、円形であり、缶の半径と等しいか、またはそれよりわずかに大きい半径を有することを特徴とする、平面半製品。

【請求項１５】
前記折り曲げ可能なパネル（３０、６０）は、前記半製品に配置されかつ折り曲げ線（２４、５４）で折り曲げ可能であり、前記折り曲げ線は、前記半製品の長手側に平行でありかつ前記弓形のスリット（１４、４４、４５）の端部を互いに連結するか、または前記半製品の隣接する側（２８、５８）に連結することを特徴とする、請求項１３または１４に記載の平面半製品。
【請求項１６】
２つの互いに対向する本質的に弓形のスリット（１４）の前記対は、１列に並べられ、グリップ窪み（１２）は、前記半製品の側（２６）の中央に並べられることを特徴とする、請求項１５に記載の平面半製品。
【請求項１７】
２つの互いに対向する本質的に弓形のスリット（４４、４５）の前記対は、２列に並べられ、グリップ窪み（４２）は、前記列の間の中央に並べられることを特徴とする、請求項１６に記載の平面半製品。